

パーソナライズフード市場



パーソナライズフード定義

一人ひとりの健康状態や体質、ライフスタイルなどを把握するための検査と検査に基づいたソリューション

- ・ 検査は、体重計などの計測機器やスマホによるライフログアプリ、健康状態を把握するための生体指標を用いた検査
- ・ ソリューションは、パーソナライズされたサプリメントや食品、ドリンク類



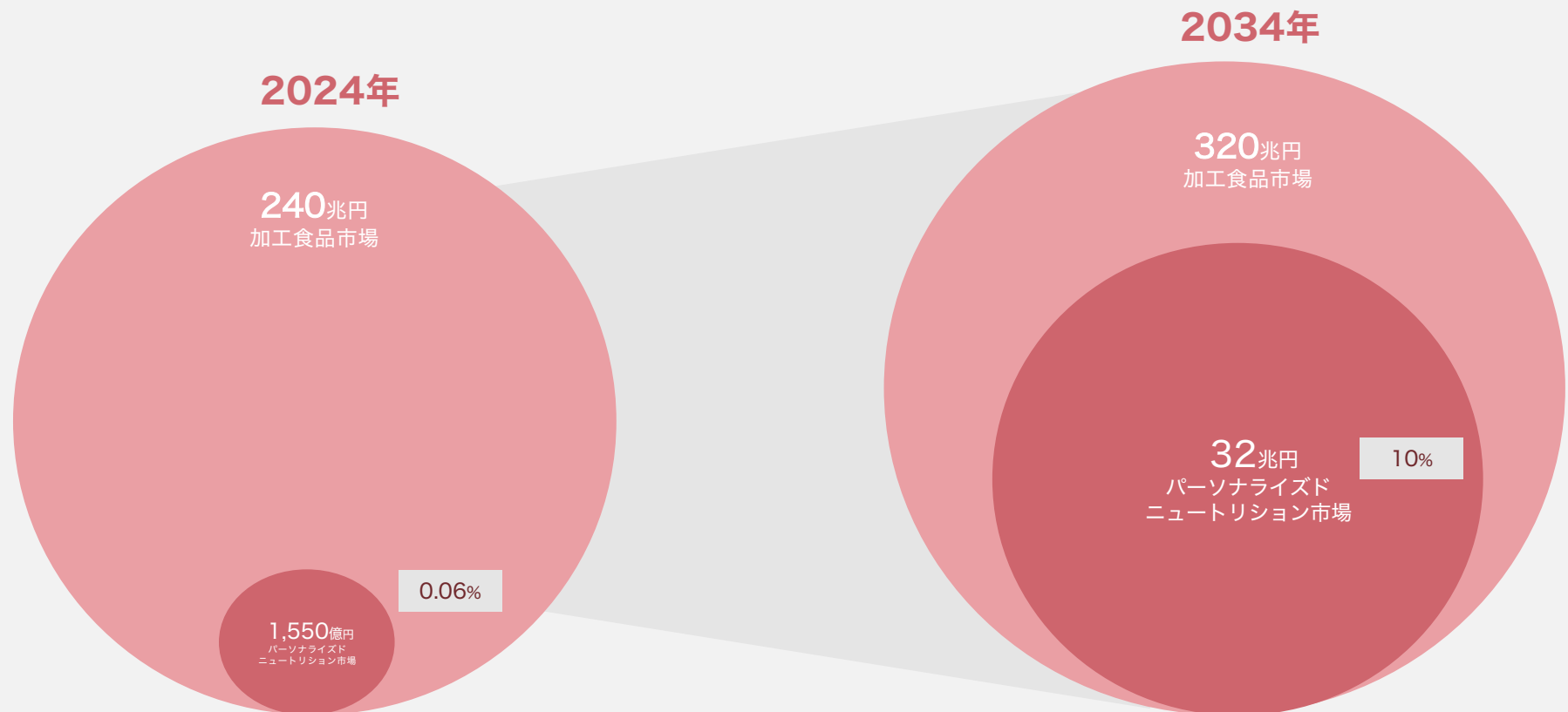
市場沿革

時期	社会事象		サービス	
	海外	国内	海外	国内
2003年	ヒトゲノムの解読完了			
2004年	NuGO (Nutrigenomics Organization) 設立			
2006年		「ニュートリゲノミクスによる機能性食品開発の基盤整備に関する調査研究」発表		
2007年			・ 23andMe(米) 「遺伝子検査」開始	・ asken 「あすけん」開始
2008年		厚生労働省「特定健康診査・特定保健指導」開始		
2009年	スペイン国立食品技術研究所がフードオミクス (Foodomics) 」という概念が提唱		・ Inside Tracker(米) 「血液検査」開始	
2011年	EUプロジェクト Food4Me (Personalised Nutritionの大規模研究) 開始			
2012年		東北大学メディカル・メガバンク開始		・ ジェネシアヘルスケア「遺伝子検査」開始
2013年	国家栄養研究 (NHANES : 米国) にてprecision nutritionの議論開始			
2014年				・ DeNA 「MY CODE」開始
2015年	EUプロジェクト Food4Me (Personalised Nutritionの大規模研究) 終了	消費者庁「機能性表示食品制度」開始	・ Habit(米) 開始	
2016年			・ Care/of (米) 開始	・ ライフログテクノロジー「カロミル」開始 ・ サイキンソー「腸内細菌検査Mykinso」開始
2017年			・ Persona (米) 「Persona」開始	・ ユカシカド「Vitanote」「VitaNote FOR」開始 ・ ネスレ日本「ネスレ ウェルネスアンバサダー」開始
2018年		農林水産省「スマートミール認証」開始		
2019年	NIH (米国国立衛生研究所) が「Precision Nutrition Initiative」設立		・ DayTwo (イスラエル) 「Day Two」開始 ・ Habit(米) 終了	・ トリコ「FUJIMI」開始 ・ CMサイト「サブスク」開始 ・ カゴメ「ベジチェック」開始
2020年	COVID-19のパンデミック宣言			・ ファンケル「パーソナルワン」開始
2021年		・ 日本政府「東京栄養サミット2021」開催 ・ 構成労働省「データヘルス改革/PHR連携」	・ Nourish (英) 「パーソナライズグミ」開始	・ Sparty 「Waitless」開始 ・ Suppleno 「Suppleno」開始 ・ ネスレ日本「ネスレ ウェルネスアンバサダー」終了
2022年			・ ZOE (英) 「ZOE」開始	・ YOUR MEAL 「YOUR MEAL」開始
2023年				・ カルビー「OMA MESI」「Body Granola」開始
2024年	McKinsey & Company 「The Future of Wellness trends survey」でパーソナライズド・ニュートリションが今後の成長分野と発表		・ DayTwo (イスラエル) 「Day Two」終了 ・ Care/of (米) 終了	・ ユカシカド「TYPE FOOD」開始 ・ 明治「Inner Garden」開始
2025年		・ 大阪・関西万博「大阪ヘルスケアバビリオン/パーソナルフード」開催		・ 日清フォルマ「ユアフィット」終了



Personalized Nutrition 世界市場

- ・世界の加工食品市場は240兆円あり、今後10年で320兆円（CAGR 2.9%）の予測
- ・Personalized Nutritionによる加工市場からの移行により32兆円規模へ変貌を遂げる可能性を秘めている



出典：Towards F&B 「Processed Food Market」
(<https://www.towardsfnb.com/insights/processed-food-market>)

移行比率は、ヒートテック、ウイダーinセリー、カロリーメイトなどが10年間で既存産業から移行を実現した比率から類推